どのような批判が行われたの

を知りませんでした。

では、

に対する批判はとどまること

知の非業の死によって、天明の大飢饉、続く田

意次

家治に水腫(=むくみ)めごろから、十代将軍

178

6

、 十代将軍 年8月初 の批判が

ま意 る

中へ

の症状が見られるよう

大飢饉、続く田沼意

―家治の死去と老中辞職批判される田沼政治

毎年4月から6月は「狂犬病予防注射月間」です。

年1回の飼い犬への予防注射は、法律で義務付けられています。

飼い主の皆さんは、以下の日程で各会場で注射を受けさせるか、6月末までに動物病院で受け させてください。高齢や病気中の飼い犬については、動物病院に相談してください。



Http://webc.sjc.ne.jp/makinohara/

で問い合わせてください

問い合わせ

牧之原市シルバ

7

期日	時間	会場
4月2日木	9:00~10:00	牧之原区民センター (島田掛川信用金庫横)
	10:30~11:30	トーク地頭方(地頭方公民館)
4月3日金	9:00~10:00	勝間田会館
	10:30~11:30	坂部区民センター
4月6日月	9:00~11:30	榛原庁舎北側駐車場
4月7日巡	9:00~11:30	相良庁舎史料館前駐車場
	4月2日末4月3日金4月6日月	9:00~10:00 10:30~11:30 4月3日金 10:30~11:30 4月6日月 9:00~11:30

- ②愛犬手帳
- *会場での注射が困難な犬(噛み癖など)は動物病院で注射を 受けさせてください。

を通して、

います。

会員同士の交流を図っまた、さまざまな活動

います

主な仕事内容

60歳以上の人で、 入会条件

センター

O

田沼主殿頭江申渡之事(個人蔵)

を生み出しました。こう して積み重ねられた批判

の発生によって大きな潮

実施は、一部の幕府役人や諸実施は、一部の幕府役人や諸山する星径の下の です。特に明和8(1771) 支出抑制を図ったことは事実 支出抑制を図ったことは事実 されたものですが、意次が財 金(幕府が大名へ貸与す削減するだけでなく、 利子の 年のものは、 ながりました。 止する異例の内容でした。 また、 (幕府が大名へ貸与する無 例えば、南鐐二朱銀は、いったわけではありませ 財政支援金)も一時中 意次の政策も全て上 幕府の予算額を

でしょうか。 『田沼主殿頭江申渡之事』 という史料には、意次へ申という体裁で、二十四 し渡すという体裁で、二十四 し渡すという体裁で、二十四 でしょうか。

という記述があります。

この記述は脚色

量に流通し過ぎたため 展に貢献しましたが、大 展に貢献しましたが、大 意次は、旧来の方法にた。しかし、それらの政た。しかし、それらの政た。しかし、それらの政た。しかし、それらの政 価を高騰させていました。 金安銀高」を招き、 物

> 重体に陥りました。 ところが、8月19日、 ところが、8月19日、 林敬順と日向陶庵とないため、意次は若ないため、意次は若に変します。 用し、家治 Hし、家治の治療を任いう知人の町医者を登

27日には、病気を理由に老中27日には、病気を理由に老中 名実ともに権力者の地位を退 敷に引き込もって出仕せず、は22日以降、なぜか自身の屋 くことになったのです。 この緊急事態に対し、 意次

身の貴重な証言が記されてい を蒙った(=怒りを買ってし をった)と告げる者がいたこ と、しきりに辞職を勧める者 と、しきりに辞職を勧める者 と、しきりに辞職を勧める者 はたといいます。

出たとい 実は、·

田沼意次上奏文 (複製) (市史料館所蔵・原本は個人蔵)

①予防注射の案内はがき (登録のある犬に送付されます)

業、除草、空き家・空地管理務、事業所・工場などでの軽作濯・掃除・受付・管理)、運転業濯・掃除・受け・管理)、運転業

- ③料金3,500円(注射料金2,950円+注射済票交付手数料550円)
- *消費増税により、注射料金が100円値上がりしました。
- *新しく犬を飼い始めた人は登録料3,000円が別途必要です。
- *おつりのないようにお願いします。

あなたができる仕事を

しませんか

会員になって働いてみませんか 牧之原市シルバー人材センター

増 井 7 53 2



これを会員の希望に応じて提供し臨時的・短期的な仕事を引き受け、や民間企業、一般家庭などから、

八材センター

は、行政

奉仕作業(静波海岸)

内容などは、ホーム詳しいセンターの

ー人材センター」で検、ホームページ(「牧之)ンターの情報や仕事の

索)を確認するか、お気軽に電話原市シルバー人材センター」で検

市役所の庁舎玄関に門松を寄贈

忘れないで! 注射は大切なルールで

ルです

問い合わせ 環境課 「狂犬病予防注射」

荻

7

53